



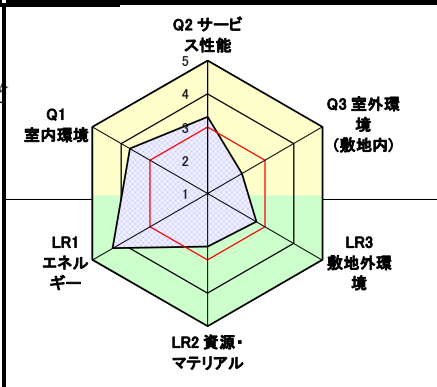
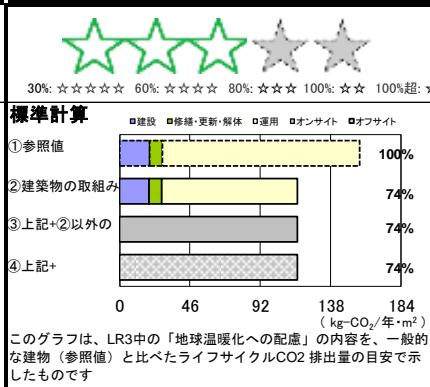
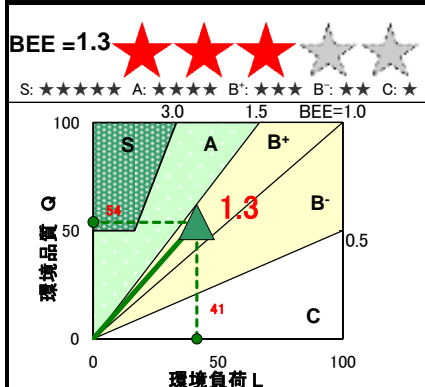
評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2 使用評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

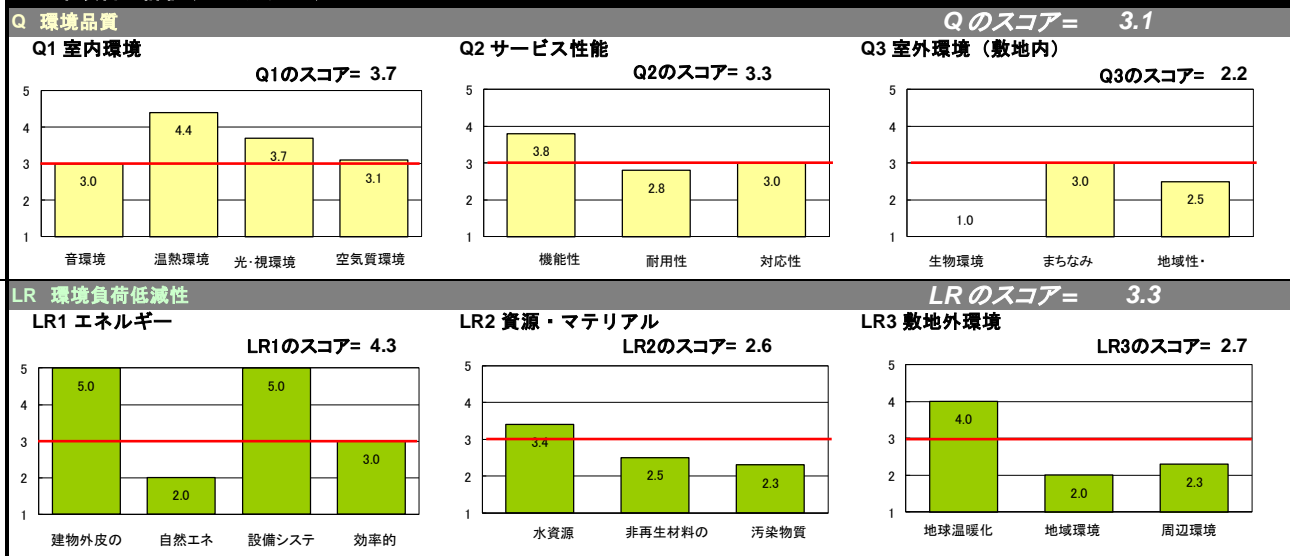
1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)クレーザーバレー白石南	階数	地上10F
建設地	札幌市白石区栄通1丁目97番1号	構造	RC造
用途地域	第1種地域、準住居地域、準防火地域	平均居住人員	121人
気候区分	1地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年3月 予定	評価の実施日	2017年1月11日
敷地面積	1,378 m ²	作成者	
建築面積	405 m ²	確認日	
延床面積	3,624 m ²	確認者	

「配慮シート」に
外観パースを張り付けて下さい。

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート) 2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート) 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合 建物を敷地中心に計画することで、近隣に与える影響を最小限とし、敷地の高低差の変更も最小限とした。	A 省エネルギー 性能評価4等級を確保し省エネルギーに配慮し、給水器具は節水可能な機器を選定した。
B 省資源等 できる限りの再生可能な建材を選定した。	D 雪処理 敷地内の駐車場や歩行範囲のロードヒーティングを完備し、敷地外への雪害の対策をとった。
C 緑化 現状変更行為(緑化申請)の緑化率を満足するとともに、角地部分に高木を設け街並みに配慮した。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される